

【11】ハイキングを続けると、もうひとつ別の火口があらわれてきます。火口の中に水がたまっています。かがみ池です。

かがみ池の石は、カメのこうらのような五角形や六角形をつくってなっています。多角形土たかっけいどといいます。冬の朝、しも柱ができて、そして昼にとけることをくり返して、このようなおもしろいかたちになりました。

多角形土をかいてみよう。大きさは何センチくらいかな？



【12】さらに進むと、急な下りがあります。そのあと平らな道をしばらく行くと、ロープウェイの山頂駅にもどります。

5 月初旬から 10 月中旬まで実施可能。コマクサの見頃は 7 月下旬。紅葉は 10 月初旬。後半のハイキングのコースタイムは 1 時間 40 分。途中に観察時間と休みを入れると、約 4 時間かかる。ロープウェイ山頂駅に駐車場があるから、全行程を車で実施も可能。

早川由紀夫（はやかわゆきお）群馬大学 2001.7.28

草津おんせんくさつと本白根山もとしらねさんハイキング

年 月 日 なまえ _____

【1】夏の草津くさつは、すずしくて気持ちがいいよ。前橋まえばしの高さは 100 メートルですが、草津の高さは 1100 メートルです。200 メートル高くなると、気温きおんがだいたい 1 度ど下がります。

前橋の気温が 30 度のとき、草津の気温はだいたい何度でしょうか？

（けいさん）

（こたえ）

【2】草津には、おんせんがたくさんあります。おんせんは、地面の中からわき出す熱いお湯あつのことです。草津のおんせんはとても熱いので、そのままでは入れません。板でかき回してさましたり、水をたしてから入ります。

おんせんに入ってみよう。入ったおんせんの名前を書こう。温度はどうだった？においや色はどうだった？いくらだった？自分が入らなくても、入ったおとなから聞いて書いてもいいよ。

おんせんの名前	温度	におい・色	ねだん

【3】草津のおんせんは、とてもすっぱいので、そのまま川に流れこむと、魚が住めないし、コンクリートをとかしたりして困ります。だからこなごなにした石灰せっかいを水にとかして湯川に流しています。石灰は、すっぱい水ちゅうわを中和するはたらきをします。

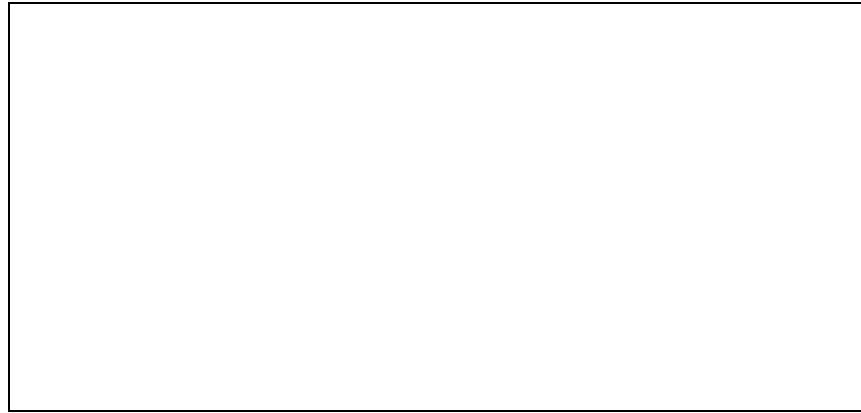
中和工場の人たちは、石灰をどこからどうやって運んできているのだろうか？

【10】頂上ちようじょうは、もうすぐだ。頂上から何が見えるかな？きのう泊まったセミナーハウスが見えるかな？双眼鏡そうがんきょうを使うと、遠くのものが大きく見えるよ。

頂上から見えた景色けしきを、下のわくの中にかこう。

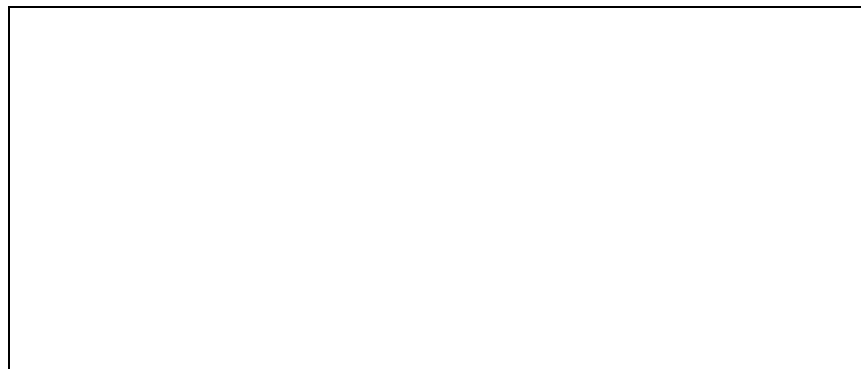
【8】森を抜けると、そこには大きな穴があいています。白根山が3000年前にふんかした場所です。火口かこうといひます。

火口ってどんなかたち？ 直径ちよつげいは何メートル？ 深さは何メートル？ 底には何がある？ まだ熱いのかなあ？



【9】火口のかべには、馬の顔のかたちをした赤い花がいっぱいさいています。コマクサ（駒草）です。駒は馬のことです。

コマクサをかいてみよう。

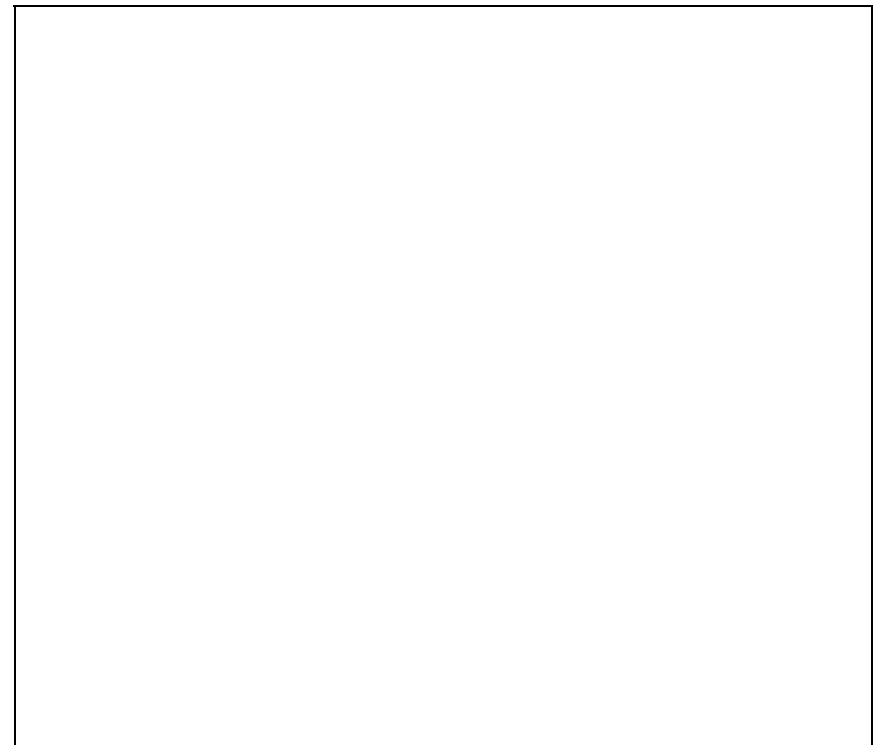


【4】草津から車にのって、せっしょう河原がわらまで行きましよう。

「山」の字とそっくりのかたちをした山が見えます。これが本白根山もとです。ここからロープウェイでそこまで行きますが、その前に近くをさんぽましよう。

せっしょう河原には、白根山が3000年前にふんかしたときに流れてきた「よう岩」があります。「せっしょうよう岩」といひます。

「せっしょうよう岩」は、あさま山で見た「おにおしだしよう岩」と、どこがにいて、どこがちがうかな？ どんな木がはえているかな？ 絵をかいてみよう。



【5】ロープウェイにのろう。とちゅう、「ふりこ沢よう岩」の上を通ります。「ふりこ沢よう岩」も「せっしょうよう岩」と同じ3000年前のふんかで流れ出たよう岩です。

このほかにも、ロープウェイから見えたものを書こう。

ロープウェイにのって感じたことを書こう。どんな気持ちでした？耳がへんにならなかった？

【6】ロープウェイ さんちようえき 山頂駅 の高さは2100メートルです。

前橋の気温が30度のとき、ここの気温はだいたい何度でしょうか？

【7】スキー場を左に見ながら、森の中に入っていきましょう。ハイキングのはじまりだ。きつい登りは初めだけだから、心配いらないよ。

この森は、とがった葉っぱをもつ深いみどりの木がつくっています。なかには、とても太くて背が高い木もあります。オオシラビソやコメツガなどです。

木の根元には、小さな花をつける草が生えています。ゴゼンタチバナ（白い花）やコイワカガミ（赤い花）などです。ふわふわしたじゅうたんみたいなみどりは、コケです。道の上に動物や鳥のうんちがあるかもしれない。

森の木と草をかこう。

